



秋田はまるごと博物館

文化財探訪ツアー

鹿角歴史遺産の里コース

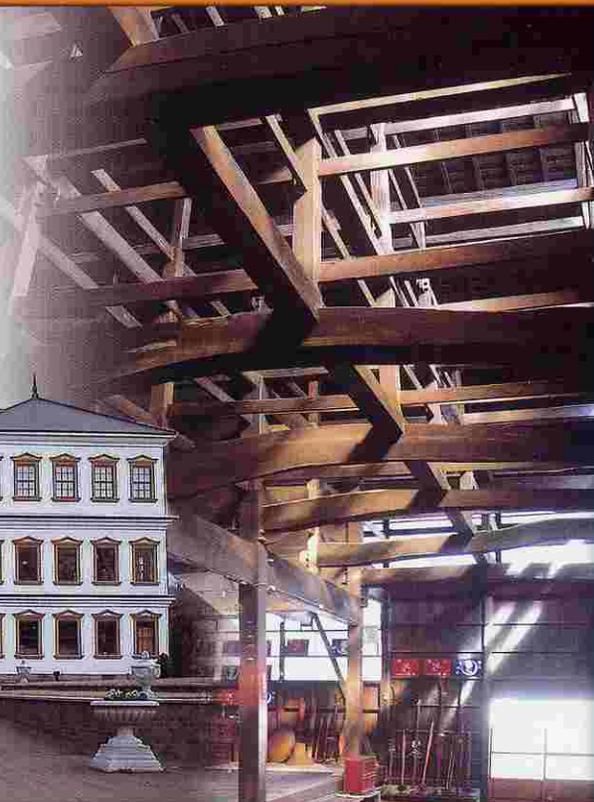
旧小坂鉱山事務所(小坂町)

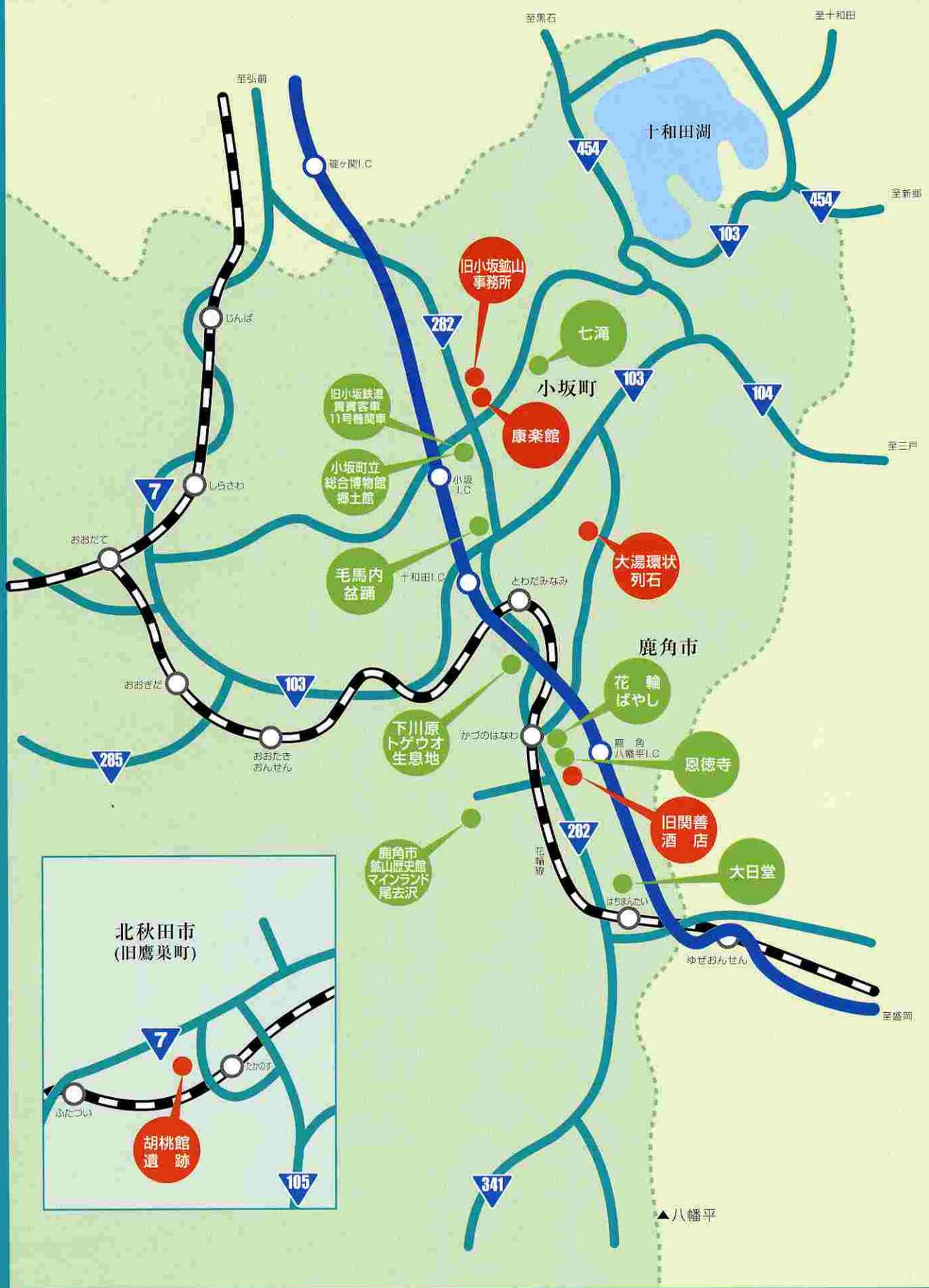
康楽館(小坂町)

大湯環状列石(鹿角市)
ストーンサークル館

旧関善酒店主屋(鹿角市)

胡桃館遺跡(北秋田市)





鹿角歴史 遺産の里 コース

旧小坂鉱山
事務所

康楽館

大湯環状列石
ストーン
サークル館

旧関善
酒店主屋

胡桃館遺跡

旧小坂鉱山事務所

【国重要文化財】

旧小坂鉱山事務所は、明治38(1905)年に建設された小坂鉱山のシンボリックな建物で、平成13年に現地に移築復原されました。ルネッサンス風のエキゾチックな木造三階建てで、明治末の洋館の意匠がほぼ完璧に保存されています。上部に華麗な透かし彫りが施されたバルコニーが特徴的です。また三階まで突き抜けるケヤキ造りのらせん階段が優美な姿を見せてくれます。



康楽館

【国重要文化財】

明治43(1910)年、鉱山関係者の娯楽施設として建設されました。外観を明治洋風建築、内部を伝統的な芝居小屋風の和風建築とする和洋折衷の建造物です。舞台中央に設けられた直径9.7mの人力の回り舞台と切穴に江戸時代後期の芝居小屋の面影を残しています。現在も芝居公演が行われ、当時の雰囲気を感じることができます。



大湯環状列石

【国特別史跡】

通称ストーンサークルともよばれているこの遺跡には、野中堂(直径約42m)と万座(直径約48m)の2つの環状列石があります。2つの環状列石と周辺の遺構を合わせて大湯環状列石と名づけられています。縄文時代後期、およそ4000年前の墓地や祭祀にかかわる貴重な遺跡で、国の特別史跡に指定され、よく整備されています。



ストーンサークル館

国特別史跡大湯環状列石の隣接地に総合案内・体験施設として平成14年4月に開館しました。展示ホールをはじめ、縄文土器を作るなどの体験学習もできる縄文工房、野中堂ホール、万座ホールなどがあります。

旧関善酒店主屋

【登録有形文化財】

明治38(1905)年に建てられた豪壮な造り酒屋の建物です。桁行14間(約24.8m)、梁間11間(約21m)の大規模な町家で、正面に「こみせ(小店)」を設けています。特に内部の通り土間上部の吹き抜け木造架構は見事です。現在、NPO法人関善賑わい屋敷がイベントなどの活用や建物の維持管理を行っています。



胡桃館遺跡

【県有形文化財】

鷹巣中学校西側にある平安時代の遺跡です。発掘調査によって、建物群・柵列・掘立柱群などが発見されました。これらの建物は、十和田火山の大噴火(915年)によるシラス洪水で埋没したもので、当時の建築材がそのまま残っている全国的にも大変貴重な遺跡です。出土した建築材と土師器や須恵器、木簡などの出土遺物が県有形文化財になっています。



鹿角のおもな文化財

十和田湖および奥入瀬溪流

国特別名勝及び天然記念物

小坂町

約30～20万年前からの火山活動によってつくられた湖で、世界的にも貴重なカルデラ湖です。四季折々見える自然のすばらしさには心が洗われます。

七滝

日本の滝百選の一つ

小坂町



小坂町から十和田湖に向かう樹海ライン沿いにあります。落差70mで、七段にわたって流れ落ちる滝です。一年を通じて水量も豊富です。

旧小坂鉄道貴賓客車及び11号機関車

県有形文化財

小坂町



レール幅のせまい軌道に合わせた小さな木造客車とタンク機関車です。いずれも大正時代に製造され、昭和30年代まで活躍しました。

小坂町立総合博物館「郷土館」

小坂町

「人々のくらしと鉱山」をはじめとする四つのテーマ展示があります。鉱山の町小坂と十和田湖を探訪するうえで、貴重な案内施設となっています。

大日堂舞楽

国重要無形民俗文化財

鹿角市



千年以上の伝統のある舞楽で、正月二日の未明から小豆沢の大日堂で行われます。権現舞・駒舞・烏遍舞・五大尊舞など古い形式をもつ舞が見られます。

毛馬内の盆踊

国重要無形民俗文化財

鹿角市



県内を代表する盆踊りの一つとされる盆踊りです。踊りは、太鼓のリズムにあわせて踊る大の坂と歌だけで踊る甚句踊りがあります。踊りも衣装も優雅で、長い歴史を感じさせます。

花輪ばやし

県無形民俗文化財

鹿角市



花輪の幸稻荷神社祭礼の時に豪華な屋台を曳きながら奏でられる祇園系の流れをくむお囃子です。各町の特徴ある屋台が駅前広場に集合して競演し合う囃子は壮観です。

声良鶏

国天然記念物



日本三大長鳴鶏の一品種です。また比内鶏、金八鶏とともに秋田三鶏とよばれています。鳴き方に特徴があり、一声で20秒に達することもあるそうです。

下川原トゲウオ生息地

市天然記念物

鹿角市

トゲウオは、トゲウオ科に属する魚の総称で、ここに生息するトミヨという種類は、生息数の減少が心配されている種類です。

木造阿弥陀三尊(恩徳寺)

県有形文化財

鹿角市



阿弥陀如来、観世音菩薩、勢至菩薩の三尊で、いずれも立像です。檜の寄木造りで、漆を塗ったあと金箔が貼られています。鎌倉時代後期の作といわれています。

鹿角市鉱山歴史館・メインランド尾去沢

鹿角市

歴史館は、尾去沢鉱山で使用された鉱山用具および作業絵図(県有形民俗文化財)を中心とした展示館、メインランドは、旧坑道を利用したタイムトンネルで、江戸時代に行われた採掘のようすがわかる現場へ案内してくれます。